

鶴見川流域の鉄の神仏と杉山神社

～ 文献、伝承、地名、現地踏査から杉山神社の本質を考える ～

《杉山神社とは》

- ・旧武蔵国の多摩川以南の、多摩郡、橘樹郡、都築郡、久良岐郡に分布（新編武蔵風土記稿一72社）
- ・茅ヶ崎杉山神社に安房忌部氏を祖とする創立伝承が存在する
→忌部氏が麻殻栽培の適地を求め鶴見川流域を開拓した
（茅ヶ崎杉山神社年中行事「春分の日・・・神畑二麻種を散ズ・・・古ハ当郡麻生庄一五ヶ村、是ヲ勤ムト」）

・歴史書記載

『続日本後紀』承和5年（838年）→「武蔵國都筑郡粉山神社預之官幣。以靈驗也。」

『同』承和15年（848年）→「奉授武蔵國无位粉山名神從五位下。」

『延喜式神名帳』→「都筑郡一座 小 杉山神社」

『神道集』「六宮ヲ楯山ノ大明神ト申ス。本地ハ大聖不動明王、是也。」

⇒ どの杉山神社が該当するのか特定されていない

従来の杉山神社研究は安房忌部氏の鶴見川流域進出と、それに伴う杉山神社の広がり、本祀論に特化している

⇒ **新たな視点として、「産鉄に従事した地域の人々が奉祭した神社ではなかったか」**を考える

I 鉄・鉄関連の古語・・・多岐にわたる → 地名、神様

(1) 鉄素材の古語

①真弓常忠の分類

- ・テツ、タタラ、タタール、控担
- ・サヒ、サビ、サム、ソホ、ソブ
- ・サナ、サヌ、サニ、シノ、シナ
- ・ニフ、ニブ、ニビ、ネウ
- ・ヒシ、ヘシ、ベシ、ペシ

②・金、黒、赤、渋 など

- ・上記の他 スガ、スサ、スワ など → 鉄のとれる処
→「さ・し・す・せ・そ」は鉄を表わす
- ・スズ、さなぎ

(2) 鉄加工品、生産加工施設・場所、従事者 など

- ・タタラ、フク、ズク、クズ、クド、カジ、ホド、ホト
- ・カナコ（カネコ）、カンナシ→アナシ、イモジ
- ・カイト（垣内、垣外） ・別所 —— II 鉄地名の (4)

(3) 水辺の鉄・・・スガ

①堆積砂の中の鉄・・・須賀（土砂の堆積する処）、海岸の浜辺 —— 砂鉄

②水生鉄・・・湖沼、川辺 — 水生植物（菅）の根元に生じる

水中の鉄成分と鉄バクテリアが結合し、水酸化鉄の塊ができる → 褐鉄鉱

→ 高師小僧（発見地の呼び名）、鬼板、スズ（すずなりの語源）— 30年前後で再生

II 鉄地名

(1) 鉄素材、加工品に関わる地名

○サナ（砂鉄） —— サナ・ダ（処）・・・真田

サナケ・・・猿投、佐那具

鉄が採れるところ —— スサ・・・須佐、須坂、

—— スハ・・・諏訪

—— スカ（洲処）・・・横須賀・浜須賀 スガ・・・菅

鉄気のある土地や水 —— ソブ・・・祖父江 → 菖蒲

○サビ（錆） — サヒ —— サイ・・・犀川、雑費

—— サム・・・寒川、寒河江

—— サヌ・・・讃岐

- ビシ（鉄の古語）—— イビシ・・揖斐川
- カル・カリ（刃物）—— カルイ・・軽井沢、カリバ・・狩場
- カンナ（鉱山）—— カンナ（鉄穴）・・鉄穴師（かんなし）、鉄流し・・神流用
- ユ（湯一熔けた鉄）—— 湯沐、湯福
- ヌカタ（土処田）—— 額田

(2) 生産施設・加工施設に関わる地名

- タタラ（踏鞴・鉦・・・釜など）—— たたら浜、だいだら（太平山）、釜利谷
- フク（吹く）（鑄吹）—— 伊吹山、福山、楽楽福、真金吹く吉備の中山、吹込？
- ズク・ツク（銑鉄を鑄吹）—— ツクバ（筑波）、チクマ（千曲川）
- クズ（穴に住む人—国樺）—クズ（鉄場）— 国樺、葛川 ○クド（釜戸）— 九度山
- カジ —— （鍛冶との関連）— 鍛冶ヶ谷
- ホド・ホト —— 火床 — 保土ヶ谷（程ヶ谷）、金程？

(3) その他

- 金、黒、赤、渋 など
- 従事者を指す —— 金子、梨子（鉄穴師→穴師・あなし→なし・梨）
住居 —— 垣内・垣外（かいと）→柿・・（かいと）の変化
- 「さ・ささ」は砂鉄の古語 — 笹、桜・佐倉・・（菖蒲や芦など植物名）→ 麻（ア+サ）説
- イモ —— 鑄物師（いもじ）—— 鑄物（いも）—— 芋
- スゲ —— スガの当て字説、菅の生える土地には鉄が採れる菅谷、菅生、菅田

(4) 「別所」

- ・寺の別院 ・本所にたいする別所
⇒ 菊池山我の説 — 上記を踏まえた上で、古代、蝦夷の虜囚を各地に移住させた—俘囚—場所が別所
⇒ 柴田弘武の説 — 菊池説を発展、別所は製鉄の場

【別所に多い共通点】

- ・山間、斜地に多く、白山権現をまつる ・慈覚大師円仁の開基した寺がある（薬師堂）
- ・東光寺・東光院がある—「東方浄瑠璃の世界 薬師信仰
- ・製鉄、鍛冶遺跡がある — 蝦夷が製鉄、鍛冶に長けており、別所でそれが行なわれた

【奥州と鉄、鉄と俘囚の関連を想起させる事項】

（石上神宮所蔵鉄剣銘の例）

常陸国俘囚臣川上部首巖美彦 陸奥国俘囚臣河上首嘉久留 陸奥国月山住俘囚臣宇久利 など

- (5) 鉄産地、鉄製造に関する地名は多岐にわたり、また次章・鉄の神仏と結合し広く全国に存在する
例・滋賀県湖東、三重北部地域 ・埼玉県飯能地域 ・神奈川県西部御殿場線沿線 ・横浜市南部
・長野県下伊那郡南森町牛牧（別曾）

III 鉄の神仏（鉄にかかわる人々の信仰）

(1) 鉄の神様

- ・金山彦神（日本書紀） ・天日一個神（日本書紀、古語拾遺） ・金屋子神
- ・日本武尊—白鳥信仰（産鉄従事者の信仰）、鉄産地の征服 ・スサノオ尊—剣、砂鉄（スサ）
- ・大山祇神—大山祇神社：全国鉱山工場安全祈願祭（6月27日） ・あらはばき神 ・龍、蛇神 ・荒神
- ・疱瘡神 ・白山の神 ・金精様 ・風神
- ・大ナムチ神（大己貴・大穴持・大穴牟遲・大名持・大汝貴）— 鉄穴神・穴師神
- ・諏訪神—建御名方命と洩矢神（藤枝と鉄輪の争い—藤は産鉄地名に）
- ・熊野神—修験と合体（蔵王権現、不動明王）
- ・稲荷神—（伏見稲荷大社）11月8日火焚祭—ふいご祭（江戸をはじめ全国）、合鍵稲荷、イナリ—鑄成

(2) 鉄の仏様

- ・虚空蔵菩薩 ・十一面観音菩薩（白山の神の本地仏） ・不動明王 ・毘沙門天
- ・妙見菩薩（秩父神社・平良文流の妙見信仰）— 基宮神社
- ・（金剛）蔵王権現 ・薬師如来—東光寺（院）・・・別所と東光寺

(3) 鉄伝承

- ・一つ目神—天日一個神、鎌倉権五郎景正 一目連・風の神
- ・兵主部 ・だいだらぼっち ・めかり婆さん ・犬、鹿・鬼、天狗 ・ムカデ、蜘蛛

IV 炭の話

たたら製鉄がすべて木炭で操業されるのは近世以降で、それ以前は薪木をそのまま使用した場合も考えられ

る。それ以前は一部のたたらか小鍛冶で使用されていたとかんがえられている
——「菅谷鉄山旧記」という文献には鎌倉時代の「文永年間（1264年～75年）」に鉄冶が薪で行われていたことが記載

- (1) 「たたら1回で得られる大塊を2トンとすれば砂鉄24トン、木炭28トンが必要となる。木炭28トンのためには、薪は100トン近く切らねばならなかったに相違ない」
— 司馬遼太郎著「街道をゆく7」（朝日新聞社刊）に、冶金学の桶谷繁雄氏の「金属と人間の歴史」（講談社刊）からの引用が掲載されている。
- (2) 薪炭を効率よく手当できないたたら鉄山主は淘汰される → 日本各地に炭焼き長者伝承
- (3) かさばる炭は遠距離からの輸送は困難、さらには採算がとれない
「鉄山必要記事」— “砂鉄七里に炭三里”、“一に粉鉄（砂鉄）二に木立…”
◎樹木の神への信仰は産鉄と不可分 → 「日本書紀」には 樹木の神『五十猛命』が記される

V 武蔵国南部地域への秩父党の広がり

- (1) 秩父地方の特性・・・古来秩父地方は、武蔵国1、2の繁栄地域
鉱産物の産出と信仰 → 秩父神社・妙見信仰、諏訪神社
- (2) 秩父党棟梁職名 — 「武蔵国留守居役総検校職」
 - ・保元物語・「主上三条殿に御幸の書付けたり官軍沙汰への事：十一日の寅の刻に・・・義朝に相従う兵多かり・・・村山に金子十郎家忠・・・高家に川越・師岡・秩父武者、下総には・・・」
 - ・沙石集に「鍛冶師の葛西氏・・・秩父のすえにて・・・東国の鍛冶棟梁秩父氏の配下であって、川越氏、稲毛氏、江戸氏、豊島氏等と同じく鍛冶集団である」と記載されている
- (3) 川越氏一畠山氏の名跡争い・・・両氏系統の鶴見川流域への進出
- (4) 畠山重忠と鉄一伝承、事跡

VI 杉山神社分布地域を検証する — 鶴見川水系流域・境川流域・睦子川流域・大岡川流域

○忌部民と関わりのない古社の存在

- ・茅ヶ崎杉山神社（忌部氏）、西区戸部杉山神社（出雲系）両社とも天武天皇白鳳3年（674年）創建由緒
- ・延文二年（1357年）足利尊氏により茅ヶ崎杉山神社はその神領を悉く没収される
→ 当該事件以降も「杉山神社」は創建される

【地図でみる重点地域の検証】

- (1) 源流域（町田市）小山田緑地 ～ 小野神社 ～ 別所・東光寺
- (2) 川崎市麻生区黒川、栗木、稲城市平尾 地域
- (3) 川崎市麻生区柿生、新百合ヶ丘地域
- (4) 町田市金井 ～ 川崎市麻生区岡上
- (5) 町田市成瀬地域 ～ 横浜市青葉区あかね台地域
- (6) 横浜市青葉区鉄町地域 ～ 同区市ヶ尾地域 ～ あざみ野地域
- (7) 川崎市多摩区 ～ 宮前区地域
- (8) 川崎市宮前区 ～ 高津区 ～ 中原区地域
- (9) 横浜市都筑区 センター北・南地域 ～ 勝田、山田（南北東）地域
- (10) 横浜市港北区新吉田、新羽、大倉山地域 ～ 鶴見区駒岡、末吉地域
- (11) 横浜市都筑区佐江戸、池辺地域 ～ 緑区西八朔、三保・中山～鴨居（JR 横浜線）地域
- (12) 横浜市神奈川区港北区南部 ～ 神奈川区六角橋、菅田、羽沢地域
- (13) 横浜市鶴見区・神奈川区の京急本線地域
- (14) 横浜市南区大岡川流域 ～ 磯子区岡村
- (15) 横浜市西区南部地域 ～ 保土ヶ谷区・相鉄線沿線（星川～西谷）地域
- (16) 町田市金森地区・境川流域
- (17) 岡上を考える

⇒「杉山神社は、産鉄に従事した地域の人々が奉祭した神社であった」を提唱する 以上